

## 2021 年度の活動報告

高齢者支援事業: 高齢者との交流を促進し、課題解決策を導き出す支援事業



実践女子大学短期大学部教授 三田 薫  
山野美容芸術短期大学准教授 及川 麻衣子

### 高齢者支援事業のご紹介

**経緯** 私情協の短期大学教育改革 ICT 会議で設立した「地域貢献支援事業コンソーシアム」を通して、学生が主体となって進める社会実践の訓練として、実践女子大学短期大学部と山野美容芸術短期大学が協働で地域課題の「高齢者支援事業」の試行を目指すことになりました。

しかし、学生側に高齢者の方たちとの対話経験がないことから、対話の仕方などを学ぶために、他校の学生、社会人及び高齢者グループの方々などと、ネット上で交流の経験を積み重ねることになり、2年前から「異世代交流支援事業」をはじめています。

**概要** 「異世代交流支援事業」は、両短期大学の学生同士との交流、学生と高齢者との交流をオンラインで行いました。交流の時間設定が難しいことから、昼休み時間を利用して 20 分程度交流しました。コロナ禍で学生がキャンパスに登校できない時期でも、多くの学生がオンラインで参加し、学生は自宅から Zoom のブレイクアウトルームで学生同士、学生と高齢者の交流を行いました。

**成果** ふだん接点のない高齢者と ICT を通してつながることができ、以下のような成果が見られました。参加学生は、企画力・協調性・時間管理能力・発信力・IT スキル・コミュニケーション力などの社会人基礎力の向上につながりました。

2021 年度は新たに baba lab という ICT に長けた高齢者団体とのつながりができ、学生が高齢者を支援するというよりも、逆に人生の先輩である高齢者の方々から学んだことも多かったようです。

**ノウハウ** 授業がびっしり詰まっている短期大学生、短い昼休みという厳しい条件の中、仕事に追われて時間的余裕がない短期大学教員が課外活動を継続するためには、両短期大学の連携事業とすることは非常に有効な方法であると実感しています。両校の教員間で頻繁に Zoom ミーティングを行い、アイデアを出し合うことで、それぞれ両校の強みを活かすことにより、課外活動による社会体験を進化させていきます。

**展望** 2022 年度前期は、学生が高齢者と交流するための準備として、動画作りの基礎を学ぶ講座を実施しています。実践の学生は対面で講座に参加し、山野の学生はオンデマンドで学んでいます。ここで身に付けた力を、後期の高齢者との交流に生かしていく予定です。

## 異世代交流支援事業の報告

三田 薫（実践女子大学短期大学部）

及川麻衣子（山野美容芸術短期大学）

### 2021年度活動報告

実践女子大学短期大学部と山野美容芸術短期大学が連携して、2020年度前期・後期と2021年度前期に、学生同士、高齢者を含む異世代者との交流を、昼休みの15分～20分間を利用して、数名に分かれZoomのブレイクアウトルームで試行した。

2020年度は学生、異世代で聞きたいことを出し合うことの難しさ、機器の操作に不慣れな異世代者へのサポート体制の確保が課題となったことを踏まえ、シニア向けに生涯学習の機会を提供する民間団体(BABA lab)の協力を得て、2021年度前期では3回に亘り、学生2名～3名に異世代者1名～3名が参加し、15のルームに分かれて交流を試行した。

2021年度前期の課題としては、プレゼンや司会の事前練習の必要性を確認した。成果として、コミュニケーションが苦手な学生を高齢者が励ましており、一方通行の貢献ではなく双方で得る活動になっている。

これを継続していくには、一つの短期大学で完結するのではなく、複数の教育機関と異世代組織、自治体が連携することで、可能性がより一層広がっていくことを感じた。今後も大学間・異世代者間・自治体や民間団体の連携を強化し、SDGsの「パートナーシップで目標を達成しよう」の実現を目指すことにしている。

以下に、詳細を報告する。

#### (1) 参加人数

- ①2021年6月9日と16日学生同士交流→参加学生42名（実践26名、山野16名）
- ②同年6月23日、30日、7月7日  
学生参加者37名（実践24名、山野13名）、  
異世代参加者18名（実践と山野の関係の異世代10名、baba labメンバー8名）
- ③同年11月と12月、山野の2年生3名とbaba labメンバー3名

#### (2) 交流活動時間

- ①6月から7月：水曜日12時40分から12時55分までの15分間Zoomミーティング
- ②11月26日、12月3日：水曜日の10時から10時30分、その他に振り返りの機会

#### (3) 活動方法

- ①ブレイクアウトルームを15部屋用意
- ②学生2～3名に異世代者1～3名で参加
- ③参加者が1分プレゼンを行った後、意見交換

#### (4) 参加学生から寄せられた特徴的な感想(抜粋)

[活動に参加してよかった点・活動を通して学んだこと・活動を通して成長できたこと]

- ・異世代の方と話すと同世代の方と話すよりも気を使うので、コミュニケーション能力が高まると感じたため、異世代の方とコミュニケーションを取るの大切なんだと感じました。日頃から異世代の方とのコミュニケーションを取れるよう心がけたいと思いました。自分のコミュニケーション能力、異世代の方の意見は私では考えられないような言葉が出てくるので吸収できる。
- ・人生の先輩にあたる異世代の方からこれからのアドバイスをたくさん頂きました。温かい言葉をかけてくださったので何か特別なことが無い自分でも自信を持つことができました。
- ・グループの会話の中で沈黙が起きたときに、話しはじめたいけれどその勇気がなかったことが多かったため、会話を盛り上げるためにも会話力やコミュニケーション力を高めたいと思いました。
- ・回を追うごとに、異世代の方に質問やお話がたくさんできるようになったのは自分でも大きな成長でした。
- ・他校の同世代の人とZOOM上で話し合うという、なかなかできない体験を通じて初対面の人にも臆せず自分の発表をすることができたと感じる。

- ・ 他の世代の方と私たちとでは時代が違い、今の話をしてもそれって何?となるためそれをいかにわかりやすく説明しようか頭をフル回転させました。他世代の方と話す機会が普段はないので、他世代の方と話すコミュニケーション能力が高まった気がします。
- ・ 自分から話すことが苦手な続けられるか不安でしたが、最後の方には「もっと話したい!話し足りない!」と思えるくらいまで成長できました。また異世代の方がたくさんお話をしてくださるので、常に頷いたり反応したりできました。前よりも聞き上手になれたと思います。
- ・ この活動に参加しなければ出会えなかった、実践女子大学のみなさんや異世代の方と交流できたこと、いい経験になりました。
- ・ 自分が思っていることを話していても、相手にはあまり上手く伝わっていないことがある。対面ではないので、スライドと語彙力と、表情を上手く使わないと相手には自分の気持ちが伝わらないのだなと思ひ、自分の表現力のなさにショックを受けました。

#### (5) まとめ

- コロナ禍の最中に「非接触」の活動としてその役割を發揮、収束後も新たなスタイルの交流として継続したい。
- 1つの学校活動完結型ではなく、複数の教育機関、教育機関と異世代組織や自治体が連携することで、可能性が大きく広がることが明らかになった。
- 昨年度からの参加者は学生も異世代者も活動に慣れ、余裕をもって参加していた。
- 今後も学校間・異世代者・自治体や団体の連携を強化し、SDGsの目標17（パートナーシップで目標を達成しよう）の実現を目指していきたい。
- 活動内容について2つの学会で発表した（日本教育情報学会 8月28日、日本美容福祉学会 11月9日）。

## 2022 年度の活動計画

2022 年度も「ICT を活用した異世代交流地域貢献事業」を、両短期大学や学外の社会人ネットワークを生かして実施する予定である。このネットワークの人材と交流する際に、学生は自らの制作物を ICT 活用して紹介し、フィードバックを得る体験を持つことを計画している。

前期には両短期大学の学生同士で動画の制作と発表を行う。そこで培ったスキルを活用して、後期 11 月ころから学生が高齢者にインタビューし、それを基に動画を制作して発表することを検討している。

### 異世代交流プログラム概要

日時：10 月 1 日（土）

会場：実践女子大学渋谷キャンパス 805 教室 対面講座

午前の部：初心者向け 10:00-13:00（動画作りの基礎）（山崎達璽先生）

午後の部：初心者コース終了者向け 14:00-16:00（高齢者にインタビューの練習と本番）

参加者：実践 5 名、山野 15 名、異世代者 6 名。

6 つのグループに分かれてインタビュー。

午後の部の詳細

14:00-14:30 インタビュー動画についてのレクチャー（山崎達璽先生）

14:30-15:00 インタビューの内容をグループで考える

15:00-16:00 高齢者へのインタビューその他

身内とは違う、ふだん接することのない高齢者に聞きたいテーマを話し合う。

### 2. オフィスアワーの日時と Zoom の URL

1 回目：10/31（月）18:00～19:00

2 回目：11/7（月）18:00～19:00

### 3. 完成動画の提出締め切りとファイル名

11 月 11 日（土）23:55

ファイル名：グループ〇の〇〇さんインタビュー

完成動画は、YouTube のリスト表示にして、異世代の方に事前に見ていただく。

11 月 14 日（月）18 時半から 19 時 zoom で異世代交流